

Got Award !!

最優秀演題賞を受賞しました。



看護師

望月 香利

「経皮的椎体形成術(BKP)における充填骨セメントの至適粘調度調整の工夫」という演題で発表を行いました。

患者さんにより低侵襲で負担の少ない治療を提供できるよう、研究の成果を日々の業務に活かしていきたいと考えています。

令和5年10月14日 第27回関西MIS+研究会

MIS+とは

【ミスト：最小侵襲脊椎安定術】

MIS+ (Minimally Invasive spine Stabilization: ミスト) は“脊椎不安定性や脊椎変形によるインバランスの病態に対して、より低侵襲に固定術や制動術を達成することで脊椎の安定化を図るという新たな概念のもとに生まれた手技の総称”を意味し、本邦で提唱されました。2005年以降、PPS、MIS-TLIF、MIS-long fixation、LIF、CBT、S2AIなどの様々な手技が開発・導入され、MIS+手技は高齢社会や社会のニーズを背景に急速に普及し、今日の脊椎脊髄外科領域では欠かすことのできない手技となっています。

